

T：Hくんやることは？

C：ごみの処理と利用

C：前は、学習問題の答えを出した。あと50年で最終処分場は使えなくなる。

3Rを頑張りたい。

T：皆さんよく学習しているまとめでした。紹介すると…

ごみを処理するおかげで健康にいられる。

ルールを守ってごみを出す。これは分別だね。

3Rをしっかり守ってごみを減らしたい。

終了ですっきりしたかったのですが、まだ終わらなかったね。

H：あと50年でごみだらけのまちになる。

T：あと50年しかもたない。どうする？

C：処分場をつくる。

C：リサイクルする。違うものになるといい。

C：いろいろな方法を考える。

C：ルールを守って、分別する。

T：とにかくごみを減らすことが大切。全くではないけどリサイクルしてるよね？

C：してる

C：使えるものを使う

T：みんなやってない？やってるけどごみは減らないね。

C：灰にして埋める。もっと焼却して埋める。

T：今はしてないの？

C：している。

T：みんなしてるし、ごみは教科書を見ると、こんなに減っているのにまだ減らさなければいけない。もっと減らさなければ、いけないんだよ！！

アイデアがあります。日本で一番一人分のごみが少ない場所があるので、そこを調べましょう。

今日の問いです。「さらにごみを減らすために、区や市はどのような工夫をしているのか？」もっと工夫できることはないのか。

東京都小金井市がどんなことをしているか、問題に迫る。住んでいる人いる？いないとうことはヒントとなる資料が必要だな。足立区にパンフレットがあるように、小金井市にもある。まず資料の裏に小金井市があるから、確認してみて。

さてもしかしたら、ごみを減らすヒントがあるかもしれない。あれって思ったことがあったら、ノートに書いてみて。これごみを減らす方法なんじゃないってノートは書こう。

(調べる時間)

C：小金井市は有料になっている。

T：ゴミ捨てるときにお金がかかる。足立区はコンビニの袋で捨てられるが、小金井市は買わなきゃいけない。サイズがいろいろあって(袋見せる)これやったらゴミ減る？

C：減る。

T：これをやったら結果的にゴミが減りそうだね。

C：粗大ごみは、袋にいれずにかごで出している。袋がごみにならないから減る。

C：小金井市はごみを回収する回数が足立区と違う。

T：Kさんも同じことを書いていました。2回にするか3回にするかでごみの量は減る？

C：減る。

C：2回の方が入れる量が多いから減る。

T：プラスチックと燃やすごみを分けている。プラスチックを小金井市は分けているけど足立区は、何ゴミ？

C：燃やすゴミ

T：これゴミ減る？

C：プラスチックがリサイクルできたら減る。

T：プラスチックはリサイクルしたら減る。

C：材木などを集めています。

T：材木や古紙、紙パックは足立区集めている？

C：雑紙をやっていない。

T：雑紙はこういうの、みんなやっているでしょ(紙をやぶる)これみんなはやっている？

T：さてみんなはここから読みれましたが、

C：かんで言っている。

T：予想だと社会科の学習ではないので、小金井市市役所の方に聞きました。

ごみを減らしたいという強い願いがある。みんなの言っていたのは、ほぼほぼ正解。

回数についてはわからなかったけど、あとの工夫は全てゴミを減らすため。

なんで小金井市はこんなに減らしたいか、理由も聞いてきました。

C：東京都をきれいにしたいかな？

T：小金井市は清掃工場がないので、なるべく少なくしないと困っちゃう。

じゃあみんな減らせる？できそう？

住んでいる人にも聞いてみました。のぶもとささん。小金井市の分別で困ったことはありますか？有料の袋はお金がかかり、袋の種類を分けなきゃいけないから面倒だ。ごみの分別は細かすぎて、表を見ないとどこに捨てたらいいか分からない。

足立区は、燃やす・燃やさないを分ければいい。住民のめんどくさいという思い、市役所のごみを減らしたいという思いを知って、これからのゴミ問題についてどうあるべきか。考えましょう。

A：面倒くさくても、50年でごみが埋まってしまうと考えると、この方がましだと思ってやるしかない。

Y：少しでもごみを減らして寿命を長くすることが大切。

M：小金井市の仕組みにするべきかと思うが、暮らしている人が困らないようにしたい。小金井市のようなやり方はよいけど、めんどくさいけど大きく分けたい。自分たちにできることを心掛けていきたい。

H：お金を払って頑張る理由は、きれいにしたいからだと思う。

C：市や区に従う。

C：足立区に従う。

T：最終的な目標は、ごみを減らすこと。ごみを減らしていかなければならない。